議題３　CISO及び庁内のCSIRTの設置について（岡崎市提出）

資料3

	市名	（１）設置状況	（２）個人情報漏えいが起きた場合の対応 【①～④のいずれかを選択。④の場合は対応方法を記載】
1	名古屋市	現在のところCISO、CSIRTという名称で設置はしていません。しかし、CISO的な役割を行う者として当課が所属する部の部長を市条例に規定しています。また、市条例に基づいて策定された緊急事態対応指針及び同計画にＣＳＩＲＴ的な役割が規定されています。	④により対応しています。 行政文書の管理部門、電子情報の保護管理部門及び個人情報保護制度部門が連携して対応することとなります。
2	豊橋市	ＣＩＳＯやＣＳＩＲＴという名称は用いていないが、本市セキュリティポリシーにて管理体制を明記しています。情報セキュリティ総括責任者（副市長）、情報セキュリティ副総括責任者（総務部長）とし、情報企画課長が実質的な実務管理者としての副総括責任者を補佐し、セキュリティ手順書にて情報企画課に各情報を集約させています。	①
3	岡崎市	CISO：副市長 CSIRT：情報管理部門からなる「情報セキュリティ110番」	④　①から被害状況や影響範囲に応じて③へ移行
4	一宮市	国のガイドライン改訂を受け、平成28年3月31日改定、4月1日施行の一宮市情報セキュリティポリシーにて従前のCIOをCISOへ変更済み。 CSIRTは設置していない。	④情報セキュリティインシデントには、CISOが緊急時対応計画に従って対応する。
5	瀬戸市	平成28年4月1日付にて、情報セキュリティポリシーの改正を行い、明文化の上設置しました。	③
6	半田市	未設置（セキュリティポリシーの改定を予定しており、ＣＩＳＯ、ＣＳＩＲＴ共に設置予定）	①
7	春日井市	市長が指名する副市長をＣＩＳＯ、総務部情報システム課にＣＳＩＲＴを設置することとしている。	①
8	豊川市	平成２７年３月２７日付け総務省のガイドラインの一部改定を受け、本市でも情報セキュリティポリシーの一部改定を行っており、インシデント発生時には情報システム部門がＣＳＩＲＴを担うことになるとの想定はしていますが、実際にインシデントが発生した際に、本来の目的であるインシデントに迅速かつ的確に対応できる体制は、整備されていないのが現状です。	③
9	津島市	設置にむけて検討中	
10	碧南市	セキュリティ規程の組織体制を準用することで考えている。	①
11	刈谷市	セキュリティポリシーでは、ＣＩＳＯに相当するものとして情報セキュリティ統括責任者を設置しており、副市長が就くことと定めている。また、庁内のＣＳＩＲＴには情報システム課が該当する。	④情報セキュリティ統括責任者による情報セキュリティ会議の開催
12	豊田市	情報セキュリティ基本要綱で、市長をCISOに規定している。 CSIRTについては規定していないが、情報セキュリティ対策事務局という名称で、総務部情報システム課がその役割を果たしている。	③
13	安城市	現時点では、いずれも未設置ですが、セキュリティポリシーにおいては、副市長を情報責任者と位置づけ、有事の際は、情報管理部門を中心に対応に当たることとなります。	④情報管理部門及び個人情報保護担当部門が連携して対応する。
14	西尾市	情報セキュリティポリシーにてCISOは副市長、CSIRTは情報システム課が役割を担うとして設置いたしました。	①
15	蒲郡市	副市長をＣＩＳＯとし、ＣＩＳＯ直属の統括情報セキュリティ責任者と、情報セキュリティ所管課から成るＣＳＩＲＴを設置しています。	①
16	犬山市	CISO及びCSIRT共に情報セキュリティ対策委員会により承認された情報セキュリティポリシーにおいて設置を規定しています。	①
17	常滑市	未設置（各市の状況を参考にし、今後設置する予定です）	①
18	江南市	CIOと兼務（副市長）	③
19	小牧市	ＣＩＳＯとＣＩＯを副市長が兼務しています（本市の副市長は、１名体制です）。 ＣＩＳＯが情報セキュリティに関する統一的な窓口の機能を有する組織を整備する旨をポリシーに規定しています。	①情報管理部門が庁内のCSIRTを立上げ対応します。
20	稲沢市	稲沢市セキュリティポリシーの改正（H27.12月）により下記を規定 ・最高情報セキュリティ責任者（ＣＩＳO） 　副市長をＣＩＳＯとする。ＣＩＳＯは、本市における全てのネットワーク、情報セキュリティ等の情報資産の管理及び情報セキュリティ対策に関する最終決定権限を有する。 ・情報セキュリティに関する統一的な窓口の設置 ①ＣＩＳO は、情報推進課内に情報セキュリティインシデントの統一的な窓口の機能を有する組織を整備し、情報セキュリティインシデントについて部局等より報告を受けた場合には、その状況を確認し、自らへの報告を行わせる。 ②ＣＩＳOによる情報セキュリティ戦略の意思決定が行われた際には、その内容を関係部局等に提供する。 ③情報セキュリティインシデントを認知した場合には、その重要度や影響範囲等を勘案し、報道機関への通知・公表等対応を行わなければならない。 ④情報セキュリティに関して、関係機関や他の地方公共団体の情報セキュリティに関する統一的な窓口の機能を有する部署、外部の事業者等との情報共有を行う。	①
21	新城市	CISOを副市長として設置。情報セキュリティポリシーで策定済み。	①
22	東海市	平成15年8月1日施行の東海市情報セキュリティ対策規程において、情報セキュリティの管理体勢を定めており、その中の最高責任者である情報セキュリティ総括責任者が本市のCISOの位置づけとなります。 　情報セキュリティインシデント発生時には、情報管理部門である情報課が中心に対応していますが、今年度中に規則の策定等の明文化に向け、準備中です。	①
23	大府市	今年度セキュリティポリシーを改訂し、設置予定。	①
24	知多市	平成28年2月22日の知多市セキュリティ委員会で知多市情報セキュリティポリシーを改正し、組織体制の項目の中にそれぞれ設置の規定をしました。	①
25	知立市	設置しておりません。	
26	尾張旭市	CISO…副市長 CSIRT…情報課	②

	市名	（１）設置状況	（２）個人情報漏えいが起きた場合の対応 【①～④のいずれかを選択。④の場合は対応方法を記載】
27	高浜市	２７年３月版ガイドラインに沿ったセキュリティポリシーの見直しについて、現時点では未実施である。なお、現行のセキュリティポリシーにおいては、副市長を「最高情報統括責任者」として設置している。セキュリティポリシーの作成・変更等については、副市長を委員長とし、各部局長を委員とする「高浜市電子計算組織管理運営委員会」が承認の権限を有している。	①
28	岩倉市	CISO設置済み（副市長）、CSIRTは未設置	①
29	豊明市	市のセキュリティ委員会にて承認を受けて設置。 ＣＩＳＯは副市長。ＣＳＩＲＴは企画政策課が担当。	①が主ですが個人情報の内容(マイナンバー等)によっては④として担当部署とも連携して対応します。
30	日進市	CISOは副市長が務め、企画部長、企画部企画政策課長、企画政策課情報政策係３名中３名でCSIRTを編成している。	④　企画政策課情報政策係及び総務課行政係が連携し、対応する。
31	田原市	CISOは最高情報統括責任者（CIO）と兼務し、CSIRTは情報管理部門が対応します。	①
32	愛西市	愛西市情報セキュリティポリシーにおいてＣＩＳＯを副市長と規定し、ＣＳＩＲＴについては、統一的な窓口の機能を有する組織を整備すると規定している。	①
33	清須市	ＣＩＳＯは、副市長がＣＩＯと兼務。 情報セキュリティに関する統一的な窓口は、インシデントの内容により、情報管理部門または危機管理部門によって立上げ。	①
34	北名古屋市	平成２８年３月にセキュリテュポリシーを改正し設置した。	①
35	弥富市	「政府機関の情報セキュリティ対策のための統一基準群（平成26年度版）について」を参考にしました。	①
36	みよし市	具体的な設置要綱等はない	①
37	あま市	情報セキュリティーポリシーを改定し、CISOは副市長とし、情報セキュリティに関する統一的な窓口を設置した。	①
38	長久手市	セキュリティポリシーにおいて、副市長をCISOに任命している。CSIRTについても同様に、セキュリティポリシーによって明記している。	①